

オオバツツジ

Rhododendron nipponicum Matsum.

ツツジ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧Ⅱ類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

県内での生育地が局限されている。(現況:R-)

形態

葉は枝先に集まってつき、葉身は倒卵形、長さ5~12cm、幅3~8cm、先端はややへこむ。葉の縁や両面脈上にはまばらに毛がある。枝先に5~10個の黄白色の花が下向きにつく。

国内分布

福井県以北の日本海側。

県内分布

加賀中央区、南加賀区。

生態など

落葉低木、花期は6~7月。

生育環境

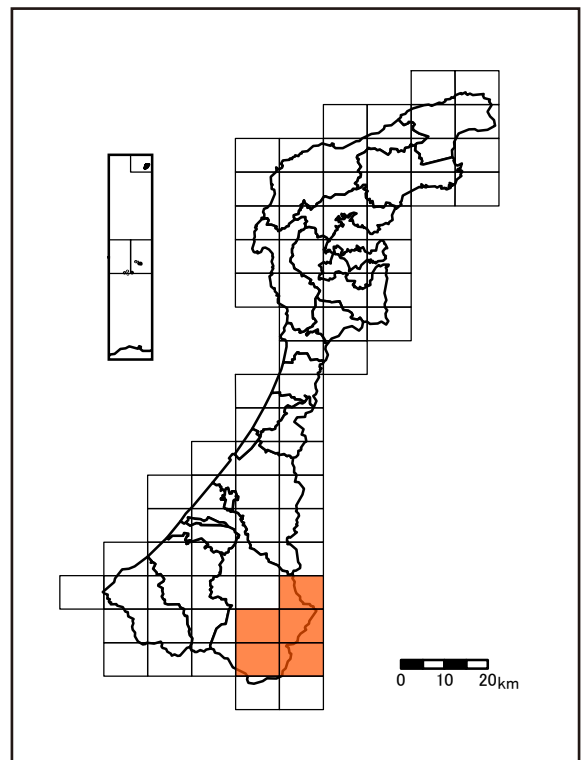
南加賀のブナクラス域。

危険要因

自然遷移、産地局限。



白井伸和・2007年10月5日・白山麓



県内の分布